

ゆめっとフォーラム2005開催



2月6日（日）京都市下京区の京都私学会館にてゆめっとフォーラム2005が開催されました。

新潟中越地震や台風23号による京都府北部地域の水害など、身近なところでの天災が続いた直後ということで、今回のテーマとなった「災害ボランティア」についての関心も高く、加盟団体や一般から合わせて約100人の参加がありました。

基調講演



基調講演では、横浜YMC A国際・地域事業担当チーフディレクターの大江浩氏を迎え「阪神大震災から新潟中越地震へ—10年の教訓と課題、国内外の災害の現場から—」と題してお話いただきました。講師自身が経験された阪神大震災の惨状や、地震直後から行われた支援活動など記録ビデオを通して語られました。また、被災者としての立場からも、被災地が復興していくためには、薄れつつあるコミュニティを大切にしていくことの重要性やボランティアが現地のニーズを的確に把握して行動することの大切さを説かれました。第一線で活躍されている講師のお話に参加者は、ボランティアは何を行っていくべきなのか示唆を得ました。

ワークショップ

各ブースで加盟団体のいろいろな活動を体験しました。



革細工に挑戦！

日本ボーイスカウト京都連盟
(ゆめっと加盟団体)



いす坐禅を体験しよう！

京都曹洞宗青年会
(ゆめっと加盟団体)



科学の不思議を体験しよう！

成基グローバルキッズ倶楽部
(ゆめっと加盟団体)



AEDデモとCPR

(自動体外式除細動器)

セントジョンアンビュランス協会